

環境のひろば

217号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 笠原金剛

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに
する運動”を推進するために
配布しております。



支部だより

井笠
支部

ストックヤードものがたり

里庄町環境衛生協議会

早朝、出勤途上の人たちが次々とストックヤードへ。ペットボトル・その他プラ・・・と表示されたコンテナやネットに、手際よく投入していきます。10時を回ると、高齢者の姿が目立ってきます。午後になると主婦と思われる人たちの姿も。また、夜間も利用者の姿が。土日には段ボールやビン等も持ち込まれます。

このストックヤードは、平成28年の暮れ、町役場と東・西公民館に設置されたもので、設置を機に、

町内各地区の環境衛生委員を悩ませていた指定日以外に出され放置される資源ごみが減少しました。

特筆すべきは、無人なのに清潔さが保たれていることです。利用者のマナーもさることながら、聞けば、設置に関わった職員がストックヤードの様子に目を配り、時には手を添えてきたことが今でも代々受け継がれているといえます。

町内各地区での様々な取組や、パッカー車に小学校児童の作品をラッピングした「走る啓発ポスター」、町民のおよそ5人に1人が参加する「町内一斉クリーン作戦」に加えて、このストックヤードが町の環境美化に一役買っています。

支部だより

東備支部

新型コロナウイルス感染症対策の中での環境パトロールの実施

和気町環境衛生指導員協議会

和気町環境衛生指導員協議会では、毎年9月第2日曜日を「不法投棄巡視の日」としており、指導員による環境パトロールを実施しています。

例年、各地区の指導員が一斉に集まり、町内の不法投棄等の状況について、車で乗り合わせての巡視やその報告会を全員で開くなど、いわゆる「密」の状態での実施となっていました。

しかしながら、今年度については、新型コロナウイルス感染症対策として「密」を回避するため、



例年の報告会

各指導員が9月1日から9月第3日曜日までの期間中に担当地区をパトロールし、その内容を報告書に記入、事務局へ提出するといった方法に変更しました。

実施方法を変更したことにより、指導員全員での意志疎通を図ることは難しくなりましたが、地区内の細かな巡視や、自身の都合に合わせて実施することが出来るようになりました。

コロナ禍において、実施することができない事業も増えていますが、これを契機に事業の見直しや改善を行い、より一層の生活環境の向上を図ってまいります。

No.	日にち	場所 (略図、地番、～付近等)	地区名	報告者			
			内容 (燃えがら、プラごみ・建材・コンクリート・タイヤ・自動車・自転車・一般ゴミ等)	投棄状況	量 (縦m×横m×高さm、ダンブ○○台分等)	その他	
(例)	9月 13日(日)	〇〇川 〇〇橋南100m左岸側		一般ごみ、プラ、缶 等	〇〇川河原にレジ袋に入ったものが投棄	1~2袋	1か月ほど前から続いている
(例)	9月 18日(金)	県道〇〇線東側 地番〇〇-△△付近		建材、コンクリートがら	県道〇〇線東側に投棄以前は無く、比較的新しい	縦2m×横1m×高さ0.5m	
	9月 1日()						
	9月 2日()						

今年度のパトロール報告様式

岡山市支部

令和2年7月豪雨

岡山県環境衛生協会岡山市支部

令和2年7月3日から九州の熊本を中心に大雨が降り続け、甚大な被害をもたらしました。現地では床上・床下浸水被害、土砂流入、倒木、落石などにより、家屋等から大量の災害廃棄物が出ており、2年前の平成30年7月豪雨を思い出しました。

当支部の事務局がある岡山市役所では8月に入ってから災害廃棄物の収集業務（熊本県人吉市）を手伝ったとのことでした。

このような災害では、一度に大量かつ様々な種類の廃棄物が発生するため、運搬や処理に大変な労力がかかります。しかも、今回は新型コロナウ

イルス感染症についても、注意して作業をする必要があったとのことでした。三密をできるだけ避け、アルコール消毒の徹底等の対策をとったうえで運搬作業を行ったそうです。ウイルスという見えないものに対して不安な気持ちになりながらも、考える有効な対応をして、各自で意識を高め作業にあたらなといけなかったそうです。



倉敷
支部

犬のふん放置を防ぎ、清潔で 快適なまちにするために

早島町環境衛生協議会

近年、犬を飼う家庭が増え、その影響もあってふん害等による多くの苦情が出ています。町内のいたるところで犬によるふんの放置が見られ、まちの快適な生活環境が損なわれつつあります。早



島町では、平成 23 年 6 月にペットの飼い主にモラルに関する意識の高揚を図るという目的で『早島町愛護動物のふん害等の防止に関する条例』を施行しました。しかし、施行から 9 年経過した現在も犬のふん放置が後を絶ちません。

そのため、ふん害の多い地区への看板設置を継続的に行っています。また、今年度からは『イエローチョーク作戦』と題し、路上等に放置されている犬のふんを減らすため、ふんの周囲を黄色のチョークで囲うことで、飼い主に迷惑を被っている人がいることを伝え、自発的な回収を促す取り組みを一部の地域で試行しています。効果があれば他の地区でも取り入れて行く予定です。



イエローチョーク作戦

町民の環境美化への意識を向上させ、早島町を清潔で快適なまちにするため、今後も活動していければと思います。

勝英
支部

不法投棄抑制・根絶に 向けた対策強化を

勝央町環境衛生協議会

不法投棄は、周辺環境を破壊する行為であり、本町はもとより、全国的に取り組むべき課題といえます。

勝央町環境衛生協議会では町と連携し、町職員の巡回による不法投棄箇所の早期発見や所管警察署への通報、また不法投棄禁止看板の設置による意識啓発活動を行っております。

特に不法投棄禁止看板の設置は、一定の抑止効果があり、地元住民からの要望又は町職員の巡回により不法投棄を発見した箇所等に設置しております。

しかし、設置してから時間が経過した箇所は再

び不法投棄が行われ、中には、不法投棄禁止看板の周りにあえて不法投棄を行っていると思われるケースもあります。

今後はこのようなケースを念頭に、古くなった看板の取り替えや、より抑止効果の期待できる看板（一部又は全面蛍光反射するもの等）の導入、不法投棄が頻発する箇所に対するカメラ設置の検討といった地道な活動を通じ、不法投棄の抑制・根絶に向け引き続き活動していく所存です。



循環と共生

マイバッグ持参啓発運動

新見市環境衛生協議会

レジ袋有料化が7月1日から始まりました。

これは、環境問題解決の第一歩として、マイバッグ持参など消費者のライフスタイルの変革を促すことを目的としています。

私たち、新見市環境衛生協議会も、平成24年からマイバッグ持参の啓発運動に取り組んでおり、エコバッグをイベントや店頭、環境学習「ごみの行方」の時に小学生へ配布するなどしてきました。

令和元年度は、新見市のマスコットキャラクター「にーみん」を使った「にーみんエコバッグ」を制作しました。市民が使用しやすく親しまれるようなエコバッグの販売や広報をすることで、マイバッグ持参の呼びかけができたと思います。レジ袋が有料化になったことで、マイバッグを持参する人が増えましたが、今後もレジ袋や食品ロスなどが削減できるよう、私たち一人ひとりがごみを出さない買い物心がけることなど、毎日の暮らしの中で誰にでも身近にできる環境活動に取り組んでいきたいと思ひます。



提言箱

『この環境は未来の子どもたちからの預かり物』

NPO 法人 エコネットワーク津山

理事長 神田 寿則

ここ数年来、温暖化による災害が日常化しています。私はこのことを考えるときに「ゆでガエル」の話を思い出します。カエルを熱い湯に浸けると驚いて逃げ出しますが、水から徐々に温めると気付かず茹で上がり死んでしまう話です。温暖化についても徐々に地球全体の気温が上がり、取り返しのつかない状態になりつつあります。地球規模の対応が求められる中、各国とも自国の利益を優先し、対策が進んでいません。毎年多くの人命が失われ、被害額も甚大であり、このままでは底知れぬ対価を払い続けることとなります。いま私たちが出来る事を一人ひとりが自分事として行動をしなければなりません。なぜならば、この環境は未来の子どもたちからの預かり物として次世代に返さなければならない義務があるからです。

私たちは環境学習「水の学校」などを通して自然の大切さを教えています。今後も行政や企業、各種団体、NPO等の取り組みが、より一層大切であると思われまひます。



水の学校

環境豆知識

不法投棄防止について 御津地区環境衛生協議会 二宮 万太郎

令和2年7月4日、御津地区環境衛生協議会委員が町内会の方々と協力して、岡山市北区御津地域内に不法投棄監視カメラを設置しました。設置場所は小川沿いであり、以前からごみの投棄が多くありました。ごみは川に流れると、海ごみになってしまうことから、住民一丸となって見守り活動を行っています。監視カメラの設置によって以前よりもごみが少なくなっており、みんな喜んでます。

この監視カメラは、御津地域に設置する前までは、不法投棄防止用看板とともに別の場所に設置していました。その場所では弁当がら等のごみが散乱している状況でしたが、監視カメラ等の設置によってごみは一掃され、不法投棄監視カメラの効果に驚いています。



大気汚染物質
野焼きは PM2.5 の原因の一つです

岡山県環境文化部環境管理課

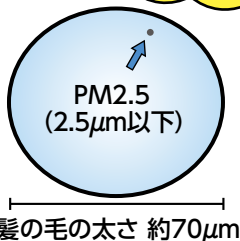
～稲わらは土づくりのため、焼かずにすき込もう！～



PM2.5って何？

大気中に漂う $2.5\mu\text{m}$ （髪の毛の約 $1/30$ の太さ）以下の小さな粒子のことで、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が心配されています。

岡山県は平成30年度PM2.5の環境基準達成率が全国ワースト1位でした。



稲わらや刈草の焼却について

PM2.5は稲わらや刈草などの野焼きによって濃度が上昇するとされています。出来る限り野焼きを行わないようにしましょう。

令和 2 年度 定例総会を開催

令和 2 年度の定例総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催とし、令和元年度事業実績・決算、令和 2 年度事業計画・予算について審議し、承認されました。

また、例年、議事に先立ち行っている環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人への表彰については、受賞者への表彰状及び記念品の送付をもって表彰式に代えさせていただきました。

岡山県知事表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

- ・大和町一丁目町内会 (岡山市)
- ・杉谷町内会 (岡山市)
- ・半田町元町町内会 (岡山市)
- ・浅越山根町内会 (岡山市)

◆環境衛生改善事業功労・個人

更谷 暢久 (備前市) 石井 正芳 (備前市) 藤原 定 (玉野市) 二宮万太郎 (岡山市) 畑田 康夫 (玉野市)
 人見 正久 (岡山市) 雪本 卓司 (岡山市) 川西 祝雄 (岡山市) 池田 太郎 (岡山市) 松原 操 (倉敷市)
 山本 秀樹 (倉敷市) 平川二美子 (新見市) 美山 尚徳 (里庄町) 小野 利公 (里庄町) 木村 順一 (真庭市)
 永見千夜子 (美作市)

◆清掃事業功労

平井 昇 (備前市) 平松 吉孝 (倉敷市) 末廣 誠司 (笠岡市) 丸山 義之 (美作市)

岡山県環境文化部長表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

- ・大岩町内会 (岡山市)

◆環境衛生改善事業功労・個人

山本 恒道 (備前市) 西崎 紘 (備前市) 和氣 勝 (玉野市) 光居 孝義 (吉備中央町) 中務八重子 (倉敷市)
 守屋 章 (倉敷市) 内田 誠 (倉敷市) 相羽 貴子 (倉敷市) 杉 秀樹 (新見市) 道繁 幸一 (新見市)
 寺岡 董雄 (新見市) 小川 友治 (新見市) 大下 剛 (美咲町) 村上 美代 (美咲町) 石井 洋子 (美咲町)
 近藤 和夫 (真庭市) 福山 智子 (美作市)

◆清掃事業功労

高森 良路 (岡山市) 藤原 憲二 (岡山市) 元谷 貢 (岡山市) 池田 悟 (岡山市) 岡崎 正人 (岡山市)
 藤原 裕一 (備前市) 吉田 茂人 (備前市) 大崎 明 (備前市) 三尾 滋樹 (倉敷市) 西尾 弘志 (倉敷市)
 木元 慎也 (笠岡市) 近藤 直樹 (倉敷市) 三宅 治 (倉敷市) 中村 智之 (倉敷市) 山根 彰 (高梁市)

岡山県環境衛生協会長表彰 (支部名)

◆環境衛生改善優良地区

- ・三軒屋本町町内会 (岡山市)
- ・栗井第 1 町内会 (岡山市)
- ・岡山市立妹尾中学校生徒会 (岡山市)
- ・高梁野外活動スポーツ少年団 (高 梁)
- ・みどりの少年隊 (津 山)
- ・美咲中央小児童会 (津 山)
- ・小原東町内防火・防災・防犯会 (津 山)
- ・藤原子供会父母の会 (津 山)
- ・3 支部 婦人会 (津 山)

◆環境衛生改善地区育成功労

只友 晴夫 (岡 山) 横田 徹 (岡山市) 三枝 忠一 (岡山市) 高嶋 基 (岡山市) 原田 耕作 (岡山市)
 周藤 孝雄 (東 備) 白神 恭治 (倉敷市) 大塚 美栄 (倉敷市) 美里 光夫 (倉敷市) 團迫 晃宏 (倉敷市)
 原田 寛幸 (倉敷市) 光田 公美 (倉敷市) 安田 茂 (倉敷市) 江原 欣也 (井 笠) 木科 晴雄 (井 笠)
 平 利一 (新 見) 福島 茂基 (真 庭) 岡田 勉 (津 山) 赤坂 正和 (津 山) 森岡 昭正 (津 山)
 清原 三郎 (津 山) 小原澤 隆 (津 山) 衣笠 健 (津 山) 寿恵 啓之 (津 山) 氏平 博之 (津 山)
 太田 正明 (津 山) 坂田 市子 (津 山) 谷川 勝嗣 (津 山) 赤堀 良廣 (津 山) 伴野 雅宏 (津 山)
 黒木慎一郎 (津 山) 岡野 和弘 (勝 英)

◆清掃業務従事功労

瀬尾 光広 (岡 山) 河原 満雄 (倉 敷) 川田 幸 (倉敷市) 金子 卓也 (倉敷市) 本鍋洋一郎 (倉敷市)
 高杉 和彦 (倉敷市) 篠永 広明 (倉敷市) 山川 雄士 (井 笠) 富永 政一 (井 笠)

(以上、敬称略)

令和 2 年度 環境衛生民間指導者研修会の中止について

環境衛生に関する専門知識の習得や情報交換のため、例年 10~12 月に県内 3ヶ所で「環境衛生民間指導者研修会」を開催していますが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止することとなりました。

■ 専門委員会の活動報告

第1回リサイクル推進委員会 令和2年8月27日(木) 13:30～14:20

リサイクル推進委員会では、マイバッグの普及啓発について協議しました。県内全域でのマイバッグ配布を実施することとなりました。

リサイクル推進委員

委員長 小椋 邦子 副委員長 横田 徹
委員 柴田 雅司 今中 慶一 勘藤 倫子 野田 健一 平川二美子 澤山 祥子

第1回環境保全委員会 令和2年8月27日(木) 15:00～15:45

環境保全委員会では、今年度の役員研修会の開催内容について協議しました。今年度の研修会開催等については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、令和2年12月頃に再度協議することとなりました。

環境保全委員

委員長 石井 悦子 副委員長 守屋 章
委員 久山 雅生 更谷 暢久 三村 秀樹 埜 俊二

第1回広報委員会 令和2年9月2日(水) 13:30～14:15

広報委員会では、機関誌「環境のひろば」の第217号の発行について協議しました。

第2回広報委員会 令和2年10月13日(火) 14:00～14:50

各支部等が執筆した機関誌「環境のひろば」第217号の原稿の確認等を行いました。

広報委員

委員長 藤原 勝稔 副委員長 福井 孝子
委員 二宮万太郎 熊代 勉 山本 光夫 高木 早苗 河野 益充

第1回総務委員会 令和2年9月2日(水) 15:00～16:00

総務委員会では、総会等の運営に関して協議しました。

第2回総務委員会 令和2年10月19日(月) 14:00～15:30

総会等の運営に関して協議しました。

総務委員

委員長 藤原 清和 副委員長 徳森 勝造
委員 澤井 博 沖藤 孝志 鈴木 邦彦 村上 重夫 岩本 硬司



ごみ拾いの「SNS」

～晴れの国クリーンアップおかやま～

岡山県環境文化部循環型社会推進課

皆さんにとって、「ごみ拾い」とはどんなイメージですか？

一人でコツコツと、ひたむきに…。そんなイメージがありませんか？

岡山県は、アプリ「ピリカ」を利用した「晴れの国クリーンアップおかやま」でそのイメージを変えていきます！

ごみを拾って、スマホで撮影、アップロードして、岡山県内のどこで、誰が、どんなごみを拾っているのか「見える化」する、それが「晴れの国クリーンアップおかやま」です。自分のごみ拾い活動をみんなに知ってもらい、共有しましょう！

個人での参加はもちろん、企業、団体の方の参加も可能です。皆様のご参加をお待ちしております。



賛助会員の環境衛生に関する取組・活動紹介 No.3

賛助会員：岡山電業株式会社（岡山市北区・昭和43年度入会）

事業内容：ポンプ設備、水処理設備、電気設備の設計・施工・修理及び各種設備機器、情報関連機器の販売・保守

岡山電業（株）は、岡山市が推進している「グリーンカンパニー活動」に参加し、事業活動から発生する環境負荷の低減に努めています。

空調適温化のために、全社員にポロシャツを配布し、クールビズに取り組むとともに、社内への分別回収ボックスの配置によるごみの分別やコピー機・プリンターのトナーカートリッジの回収・リサイクル等を徹底しています。

その他にも、事業場周辺の清掃を実施したり、旭川周辺で実施される清掃活動に参加したりしています。



※ 今後も賛助会員の紹介記事を掲載予定としています。紹介した取組・活動を参考にいただければ幸いです。

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、マイバッグ推進運動等へのご支援をお願いします。1口1万2千円で、1口から入会できます。

編集後記

レジ袋の有料化が開始され、マイバッグ普及の契機となっていますが、マイバッグを利用した万引きが発生しているといった報道もあり、困ったものです。

また、新型コロナウイルス感染症によって、ライブやイベント、さらにはオリンピックなども延期・中止され、私たちの多くの会議も中止になるなど、自粛ムードが漂っていたり、地球温暖化が原因とされる大型台風によって大きな被害が発生したりと私たちの生活が脅かされています。

私たちがいつ何時このような天災が起きても良いように避難などの準備をしておかなければならないと思います。そして、なにより“早く立ち去れコロナ”と願っています。



広報委員 熊代 勉

広報委員

委員長 藤原 勝稔 副委員長 福井 孝子
委員 二宮 万太郎 熊代 勉 山本 光夫 高木 早苗 河野 益充

わたしたちは環境関連事業を通して
社会の持続的発展に貢献します

- ・ 廃棄物処理処分手業
- ・ 環境調査事業
- ・ 環境活動推進事業
- ・ 公共施設等管理運営事業



公益財団法人
岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1
TEL 086-298-2122
FAX 086-298-2496

有害な生物防除のプロ集団

カ・ハエ・ゴキブリ
ノミ・ねずみ・ハチ等の防除

一般社団法人

岡山県ペストコントロール協会

〒701-0152 岡山市北区延友454
電話 086-293-5990

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人

岡山県浄化槽団体協議会

会 長 八 田 富 夫
副 会 長 乘 藤 慎 吾
" 大 森 文 太 郎
常 務 理 事 梶 英 正

〒703-8282 岡山市中区平井 1097
電話 086-276-8585
FAX 086-276-9081

お問合せ先

岡山県環境衛生協会事務局（岡山県環境文化部循環型社会推進課内）

岡山県岡山市北区内山下 2-4-6

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271